

東陽中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月9日(火)

疋田 華さん
【大分県信用組合】



演題 銀行員の仕事について

金融機関の窓口業務をしている疋田さん。フリップを使って会社や金融の仕事について説明を行いました。一千万円の模擬紙幣を回覧しながら『一千万円あったら何を買える？』というテーマで生徒たちに考えてもらい、お金の価値について説明しました。「銀行員になるにはどうすればいいか？」という生徒からの質問には「中学校の勉強をしっかりとすれば銀行員になれます」と答えました。生徒の皆さんに「学生生活を楽しんで、勉強もしっかりすること」、「いろいろなことに興味を持ち、気になったことは実際にやってみることが大切です」と伝えました。おもしろい生徒が多く、生徒たちはみんな話を熱心に聞いてくれたそうです。

野田 哲平さん
【(株)熊野建設】



演題 3年目の現場監督の1日について

建築工事の現場監督をしている野田さん。「施工管理とは何か」、「主体的とは何なのか」、などを詳しく説明しました。『危険予知活動(KY)とは』というグループワークでは、作業する際に危険な箇所を、生徒たちに具体的に考えてもらいました。生徒たちは、奇数班と偶数班で異なるテーマのもと、話し合いながら、危険な作業箇所について意見を出し合いました。生徒の皆さんに「社会人になると報連相が大事です」と伝えました。とても元気のよいクラスだったそうです。

岡崎 直弥さん
【(株)三井E&S】



演題 港ではたらく巨大クレーンを作る

港湾クレーンの設計をしている岡崎さん。今回が2校目の講演です。クイズを出しながら会社の仕事やクレーンの役割などを説明しました。生徒たちは、クレーンの高さ、重さ、値段を聞いて驚いていました。生徒の皆さんに「仕事に必要なことは、課題を見つけて解決しようとする、仲間と協力してより大きな結果を出そうとすることです」と話しました。また、「夢中になれること、本当にやりたいことを見つけよう」と伝えました。最後まで、生徒たちの質問がなかなか止まりませんでした。

東陽中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月9日(火)

後藤 羅来さん
【社会医療法人敬和会
介護老人保健施設 大分豊寿苑】

演題 介護福祉士について



介護福祉士の後藤さん。国家資格を取得するためのルートを説明したり、「具体的に高齢者をどのように介護するのか」などを動画で紹介しました。「子どもの頃からお年寄りが好きだったことが仕事を選ぶきっかけとなったこと」や、「仕事のやりがい、介護された方からの感謝の言葉です」と話しました。生徒の皆さんに「小中学生の頃に勉強をすると、将来、認知症になりにくくなること」、「作り笑いをするだけでも免疫力が上がる効果がある」と伝えました。最後の生徒からの挨拶では「しっかり勉強をして、将来認知症にならないようにしたい」という言葉がありました。

板井 清成さん
【社会福祉法人 太陽の家】

演題 福祉の仕事と人生において大切にしたいこと



障がいをお持ちの方の相談支援専門員をしている板井さん。福祉には、いろいろな仕事があることを説明しました。「福祉の仕事で大事なことは、しっかり相手の話を聞き、相手を受け入れ否定しないことです」と伝えました。生徒の皆さんに「中学生の今、して欲しいことは、挨拶、早寝早起き、勉強、部活、お手伝いなどたくさんありますが、一番は、ひとつひとつの出会いを大切にすること、そして人生を楽しんでほしい」というメッセージを送りました。元気のいい生徒たちだったそうです。

1年生5クラス。落ち着いて授業に入れるように、30秒黙想してから挨拶をし、授業に入るそうです。